

# 指定管理業務点検・評価シート

平成27年1月30日

施設名	布勢総合運動公園	所在地	鳥取市布勢
施設所管課名	生活環境部緑豊かな自然課	連絡先	0857-26-7369
指定管理者名	(公財)鳥取県体育協会	指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日

## 1 施設の概要

[平成26年3月末時点]

設置目的	広域の総合運動公園として、高度な施設機能を確保の上、県民のスポーツ・レクリエーション活動の振興を図る中核的施設の役割を果たすことにより、県民の心身の健康増進を図ることを目的とする。
設置年月日	昭和59年5月
施設内容	○敷地面積：52.4ha ○主な施設内容：陸上競技場、補助競技場、野球場、球技場、多目的広場、県民体育館、テニス場、遊具広場、駐車場ほか
利用料金	(別紙のとおり)
開館時間	①多目的広場、テニス場（夜間照明設備のないテニスコートに限る） 午前9時～午後5時（4月1日から9月30日までの間は午後7時まで） ②陸上競技場、補助競技場、球技場、野球場、テニス場（夜間照明設備のないテニスコートを除く） 午前9時～午後9時まで ③県民体育館 午前9時～午後10時まで
休館日	①陸上競技場、補助競技場、球技場、野球場、多目的広場、テニス場ほか 休園日・・・12月29日～1月3日 ②県民体育館 休園日・・・12月29日～1月3日、休館日・・・毎月第3火曜日

## 2 指定管理者が行う業務

[平成26年3月末時点]

委託業務の内容	○布勢総合運動公園の施設設備の維持管理に関する業務（施設設備の保守管理、修繕、清掃、保安警備等） ○布勢総合運動公園の利用に係る許可、利用料金の徴収等に関する業務 ○スポーツ・レクリエーション振興に関する業務 ○その他施設の管理運営に必要な業務（利用者の受付・案内、付属設備・備品の貸出、利用者へのサービス提供、施設の利用促進、その他施設の管理運営に必要な業務）
---------	--

## 3 施設の管理体制

[平成26年3月末時点]

	正職員：11人、嘱託職員：11人、臨時職員：1人〔計23人〕
管理体制	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>園長（正職員1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次長（正職員1）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(管理区域) 県民体育館、テニス場、遊具広場、親水広場、コミュニティ広場、駐車場(1・2・5・6)等</li> </ul> </li> <li>次長（正職員1）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(管理区域) 陸上競技場、補助競技場、野球場、球技場、多目的広場、桜の園、ふれあい広場、休憩広場、駐車場(3・4・7)等</li> </ul> </li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>事務・受付担当（正職員3、嘱託職員2）</li> <li>体育指導担当（正職員1、嘱託職員1）</li> <li>設備管理担当（嘱託職員2）</li> <li>夜勤担当（臨時職員1）</li> <li>事務・受付担当（正職員3、嘱託職員2）</li> <li>体育指導担当（正職員1）</li> <li>設備管理担当（嘱託職員1）</li> <li>公園美化担当（嘱託職員3）</li> </ul> </div> </div>

## 4 施設の利用状況

[平成26年3月末時点]

利用者数（人）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	25年度		110,672	99,614	108,426	96,756	108,529	121,613	99,826	110,921	48,340	42,535	62,253	80,884
24年度		105,649	103,666	107,172	106,916	183,726	124,889	97,427	108,198	51,449	37,846	57,291	69,791	1,154,020
増減		5,023	△4,052	1,254	△10,160	△75,197	△3,276	2,399	2,723	△3,109	4,689	4,962	11,093	△63,651

  

利用料金収入（千円）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	25年度		2,899	3,340	3,376	3,717	3,960	3,615	4,052	3,070	2,021	2,917	2,220	3,091
24年度		2,451	3,453	3,321	5,069	7,944	3,677	2,912	2,916	2,220	2,272	2,211	3,795	42,241
増減		448	△113	55	△1,352	△3,984	△62	1,140	154	△199	645	9	△704	△3,963

## 5 収支の状況（単位：千円）

[平成26年3月末時点]

区 分		25年度	24年度	増 減	
収入	事業収入	施設使用料	38,278	42,241	△ 3,963
		教室参加料	7,955	7,621	334
		イベント収入	5,549	4,436	1,113
		小 計	51,782	54,298	△ 2,516
	事業外収入	自動販売機手数料ほか	11,477	12,148	△ 671
		県委託料	259,446	254,489	4,957
小 計		270,923	266,637	4,286	
計		322,705	320,935	1,770	
支出	人 件 費	56,124	75,197	△ 19,073	
	管理運営費	0	238,122	△ 238,122	
	事 業 費	266,729	7,710	259,019	
	当期経常増減	△ 148	△ 94	△ 54	
	計	322,705	320,935	1,770	
収 支 差 額		0	0		

## 6 サービスの向上に向けた取組み

[平成26年3月末時点]

区 分	取 組 み 内 容
休館日	休園日：12月29日から翌年の1月3日 県民体育館の休館日：毎月第3火曜日
開館時間	利用（開館）時間を、大会等の時間に合わせて柔軟に対応。
利用料金	・無料開放：5月3～5日、9月12日（とっとり県民の日）、9月第2土曜日とその翌日、10月第3週月～金の5日間 ・鳥取県民体育館トレーニングルームと鳥取屋内プールとの共通利用券の設定：5,000円/月
利用促進	・各種イベント及び体験プログラム（グランドゴルフ大会、緑の感謝祭、各種スポーツ大会など19種）を開催。 ・スポーツ教室（30教室）を実施。 ・県民体育館トレーニングルームに指導員を常駐させ、利用方法の説明及び個々の体力や目的に応じたトレーニングメニューの作成及び指導を行った。 ・年末年始の休園日にも第1駐車場を開放し、来園者の便宜を図った。 ・1月3日の新春マラソン大会の開催に協力した。 ・文部科学省共済組合鳥取大学支部の福利厚生事業と連携し、補助券（100円）の利用に協力している。

## 7 利用者意見への対応

[平成26年3月末時点]

利用者意見の把握方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設ホームページでの意見受付</li> <li>施設内に設置する意見箱</li> <li>施設窓口での意見受付</li> <li>施設で行う利用者アンケート</li> <li>外部評価委員からの意見聴取</li> <li>県への「県民の声」による意見受付</li> </ul>
------------	---

利用者からの苦情・要望	対 応 状 況
ipadで地図を見ているが、地図を拡大したら文字が小さくて読めない。もっと解像度の高い画像にしてほしい。	早速、解像度を上げた地図に変更した。
大会のための来ている中型、大型バスが駐車場を広く使っているため、一般車両が駐車できない。できれば、大型バスは第2駐車場に止めてほしい。	申し込みや打ち合わせの時に、大会主催者に大型バスの駐車は第2駐車場へ停めていただくようお願いをする。併せて職員による巡視、声掛けを行っていく。

利用者からの積極的な評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スズメバチの対策をしていただいていたありがたい。</li> <li>・布勢の芝生管理がいいと、全国から高く評価されている。</li> <li>・ゴミの投げ捨てが、以前と比べたらずいぶん無くなったと感じている。</li> <li>・普段から、園外保育や遠足等で利用させていただいている。四季折々の自然を感じさせていただき、ありがたいと思っている。</li> <li>・50代男性：利用料金が安くていいですね。</li> <li>・70代男性：トレーニングに久しぶりに来たが、指導していただいていたよかったです。</li> <li>・山登りに行って来たが、トレーニングルームに通って、運動をするようになってから途中はぼてることもなく最後まで登れました。ここのおかげです。</li> <li>・教えていただいたストレッチ続けたおかげでずいぶん体が柔らかくなりました。ありがとうございます。</li> <li>・20代女性：とても効果的なトレーニングができました。ご指導ありがとうございます。</li> <li>・30代女性：トレーニングに通うようになって体重が9kgも痩せた。いつもありがとうございます。</li> <li>・初めてトレーニングに来たので心配でしたが、いろいろ教えて頂いたのがよかったです。また来ます。</li> </ul>

## 〔成果のあった取組み・積極的に取り組んだ事項〕

- ①公平な利用の確保
- 多くの県民に利用していただくため、窓口及び電話での利用申込以外に県立施設予約システムを活用し、インターネットでの申し込み受付を引き続き行っている。
  - 毎年2月に利用調整会議を開き、各団体が行う各種大会、行事が公平に開催されるよう努めている。
  - 中国大会や全国大会等に配慮するため、中国大会以上の利用調整会を12月に開催。
- ②職員の意識改革
- 接遇研修、あいサポート研修、人権研修、手話講習会等の研修会を実施し、お客様や障害者の立場に立った接客に努めた。
  - 不当要求行為等対策研修会、公園管理士認定研修会、応急手当普及員養成研修会、危険物取扱者保安講習会、スポーツ応急手当講習プログラム「インストラクターコース」、体育施設管理士養成講習会、会計事務研修会等外部研修会にも積極的に参加させた。
- ③安全で安心な施設
- お客様に常に安全・快適に利用して頂くために日々の巡視や施設設備の点検、専門業者による保守点検を行い、修繕や改修を要する箇所の早期発見に努め、軽微なもので職員でも対応できるものは即時対応し、大規模な修繕に対しては県と連携を取りながら対応した。
  - スポーツ活動中の事故に備え、職員全員が心肺蘇生法、AEDの講習会を年2回実施した。
  - 園内6施設にAEDを設置し、日々の点検及び定期点検を行い適正に作動するよう維持管理に努めている。
  - 利用者の安全確保のため、年2回の消防訓練及び防災訓練を実施。
  - 不審者発見等の緊急時における利用者の安全確保のため、防犯訓練を実施。
  - 新型インフルエンザに対する予防として消毒液の設置及び啓発活動に努めている。
  - スズメバチの被害を防止するため、スズメバチトラップを設置した。
  - 第1駐車場公衆トイレの入口に防犯用のLED外灯を設置した。
  - 救急用として職員全員が「フェースシールド（人工呼吸用携帯マスク）」を携行。
  - 熱中症予防対策として、利用者にWRGT測定器の貸出を実施。
- ④スポーツの振興
- 都並敏史ちびっこサッカー教室、スポーツゲームzin鳥取を開催し、子どもたちにトップアスリートと直に触れ合う機会を提供している。
  - 鳥取陸上競技協会と共催で“2013布勢スプリント挑戦記録会”を開催し県民にトップアスリートと直に触れ合う機会を提供した。
  - 東部陸上競技協会と共催で“平成25年度因幡・但馬ジオパーク地域交流陸上競技対抗選手権大会”を開催し、陸上競技の普及、強化を支援した。
  - 緑の感謝祭でビームライフル、クライミング体験イベントを開催し普及振興を図った。
  - 国体強化チームの鳥取ベースボールクラブの練習会場として優先的に野球場の利用を支援した。
  - 全国規模のスポーツイベントとして、ラグビートップリーグ東芝VS近鉄戦を開催。
- ⑤利用者へのサービス
- 意見箱の設置や利用者へのアンケートを実施し、お客様のご意見を反映させた施設管理を行った。
  - ホームページや公園内の掲示板、市報、新聞等を活用し、毎月の行事、スポーツ教室の案内や各イベント等の紹介や情報提供を行っている。
  - スポーツ教室や各種イベントを開催し、公園のPRや自然・スポーツにふれあう機会、県民の交流の場を提供した。
  - 年末年始の休園日に第1駐車場を開放し、来園者の便宜を図った。
  - 夏場の日陰つくりとして、親水広場のバーゴラに遮光ネットを設置した。
  - 積雪時でも安心・安全にジョギングができるよう園内の除雪を実施。
  - 陸上競技場屋内練習に冷水器を設置。
  - 休憩広場の公衆トイレに車イスで行きやすいように人工芝を設置した。
  - 貸出用車イスを県民体育館ロビーへ常時設置した。
  - 第56回中国高校ソフトテニス選手権大会で熱中症対策として飲料水の販売サービスを実施した。
  - （公財）日本体育施設協会認定のスポーツ救急手当インストラクターの資格を有する職員により、スポーツ救急手当講習会を開催
- ⑥収入確保と経費の節減
- スポーツ教室の拡充及び各種イベントを開催することにより収入の確保に努めた。
  - 鳥取県版環境管理システム(TEAS)の徹底及び巡視・巡回による節電、節水、コピー用紙の両面印刷等経費の節約に努めた。
  - アルミ缶、古紙、ダンボールを有価にし収入を確保。
  - 飲料水の自動販売機を設置し手数料をいただいている。
  - クールビズ、ウォームビズを実践し、冷暖房費の削減に努めている。
  - 第三者委託業務の期間を5年間とした入札を行うことによる委託料の削減。
  - 自己財源により、陸上競技場のトレーニングルーム、県民体育館の1・2階ロビー、1階トイレ、応接室の照明をLED照明へ交換した。
- ⑦県や関係機関との連携確保
- 県の方針や施策との整合性を図りながら施設運営を行った。
  - スポーツ健康教育課と連携し、鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭の競技会場として協力。
  - 鳥取県とコカ・コーラがネーミングライツ契約したことにより、看板、掲示板及び布勢総合運動公園で開催される大会等の資料（ポスター、募集要項、プログラム等）の表示をコカ・コーラウエストスポーツパークと記載するようになっている。
  - 県と競技団体の連携により、鳥取ベースボールクラブの練習会場として野球場等の施設を提供している。
  - 社会貢献活動の一環として、鳥取砂丘除草ボランティアに参加。
  - 平成25年度鳥取県DMAT隊員養成研修会の会場として公園内を提供するとともに、球球場の一面をSCU資機材倉庫の設置場所として提供した。
  - 平成25年度全国都市緑化祭の式典会場として県民体育館を提供、式典運営に協力した。
  - 第26回介護福祉国家試験の試験会場として協力。
- ⑧環境配慮活動への取組み
- TEASの認定を受けて省資源、省エネルギー、リサイクル活動の実践を行うと共に、職員及び常駐業者による園内清掃を定期的に実施している。
  - ペットボトルの蓋を回収して再資源化材料として提供。
  - 刈芝屑・枯れ葉・枯れ枝・雑草を利用して堆肥としてリサイクルイベント等で来園者に無料で配布している。
  - 環境活動としてゴミの持ち帰りへの協力を呼びかけるとともに、家庭ごみの持ち込みをなくすためにゴミ箱の数を減らした。
  - 車椅子を寄贈するためブルタブを回収。
  - 大気汚染防止法に基づき、年2回のばい煙測定を実施。
  - 利用者にゴミの持ち帰りをお願いするとともに、園内のゴミ箱を減らしてゴミの削減に努めている。
- ⑨県民との協働事業の推進
- ボランティア団体と協働、連携し花壇の植替え、園内の美化活動等に取組んだ。
  - 手をつなぐ育成会、松保地区長生会、布勢TCの生徒と保護者がボランティア活動として園内清掃を実施。
- ⑩外部評価委員会の開催
- 平成26年3月18日に開催し、利用者の目線から見た施設に対する改善、ご意見等について意見交換を行った。

- ⑪障がい者・高齢者にやさしい施設づくりと運営
- ・ユニバーサルデザインの自動販売機、オストメイト、音声誘導案内設備装置、バリアフリー、ハートフル駐車場の設置。
  - ・障がい者トランポリン教室や高齢者も参加しやすい教室の開催。
  - ・ハートプラスマーク、耳マークを設置。
  - ・障がい者の産業現場における職場体験実習として1名を受入れ。
  - ・陸上競技場、県民体育館窓口に老眼鏡を設置。
  - ・施設使用料の減免。
  - ・車椅子の貸し出し及び車椅子で来館された方のタイヤ拭き対応。
  - ・高齢者が多数利用される場合は玄関に椅子を増設し、足が不自由な方が座って靴が履けるよう対応している。
  - ・鳥取県障がい者スポーツ協会公認の指定強化コーチとして、全国障害者スポーツ大会等の全国大会へ職員を派遣した。
  - ・障がい者スポーツ初級指導員4名、中級指導員1名が在職し、指導・支援体制を整える。
- ⑫地域貢献
- ・各種学校の職場体験活動に協力。市内の高等学校1校2名、中学校2校6名、特別支援学校1校1名の生徒を受け入れた。
  - ・地域や小学校のスポーツ行事及び講演会に体育指導員を派遣。
  - ・公園周辺の歩道の除雪を行った。
  - ・鳥取砂丘除草ボランティアの実施。
- ⑬スポーツ情報、ネットワークの提供
- ・各種スポーツ教室及びイベント開催要項をホームページ、新聞、市報、館内（ロビー）掲示等により広報。
  - ・持ち帰りパンフレットを作成し陸上、体育館のロビーに設置。
  - ・鳥取県体育協会が管理運営する他施設と連携。

〔現在、苦慮している事項〕〔今後、改善・工夫したい事項・積極的に取り組みたい事項〕

- ①苦慮している点
- ・水道管等の公園設置当初からの設備について、経年劣化による破損・故障等が発生し、指定管理者が負担することとなっている。50万円未満の修繕費がかさんでいる。
  - ・トレーニングルームの利用者が増加しており、十分なスペース及び器具が足りない。
  - ・指定管理の期間が5年ということで、将来の雇用不安があり、職員のモチベーションの維持、向上に懸念がある。
  - ・利用者は年々増加しているが、減免の大会が多く収入が見合っていない。
  - ・大会が重なった場合、すべての駐車場が満車になるため、駐車場の増設をお願いしたい。
- ②積極的に取り組みたい事項
- ・巡視や点検をより徹底し、安心、安全な公園としてお客様に喜んでいただけるような管理運営に努めたい。
  - ・ボランティア団体とより協働・連携し、イベントの開催や一層の園内緑化を目指す。
  - ・当施設の設置目的を踏まえ、より一層利用者に喜んでいただける施設となるよう、スポーツ教室の拡充やイベントの充実を行うとともに、障害者スポーツ指導員をはじめとした資格取得など、積極的に職員の資質向上に努めたい。
  - ・体育指導員及び職員を学校や事業所等へ積極的に派遣したい。
  - ・スポーツの拠点施設に相応したメジャーな大会の誘致を行うとともに、スポーツ以外のイベント（コンサート等）の誘致についても積極的に行いたい。
  - ・収入増を図るため、イベントや教室の広報に力を入れていきたい。
  - ・国際大会等の誘致や2020東京オリンピックの国内外のトップアスリートのキャンプ地誘致に県や各団体と連携して取り組んでゆきたい。

項 目	評 価	点 検 結 果
[施設設備の維持管理・緊急時の対応等] <input type="checkbox"/> 施設設備の保守管理・修繕 <input type="checkbox"/> 施設の保安警備、清掃等 <input type="checkbox"/> 事故の防止措置、緊急時の対応	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設設備の点検を適宜行うとともに、専門業者による保守点検を計画的に実施した。</li> <li>職員による施設内の巡視及び職員・委託業者双方の適切な清掃により、施設の安全及び衛生環境が保たれている。</li> <li>鳥取県版環境管理システム(TEAS)の認定を受け、省資源、省エネルギー及びリサイクル活動を積極的に実践している。</li> <li>心配蘇生法及びAEDの講習会、防犯訓練、消防訓練を実施し、利用者の安全確保に努めている。</li> </ul>
[施設の利用の許可、利用料の徴収等] <input type="checkbox"/> 利用の許可 <input type="checkbox"/> 適正管理に必要な利用者への措置命令 <input type="checkbox"/> 利用料金の徴収、減免	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の利用申込方法(施設窓口、電話及びインターネット)が設けられ、利用者の利便性向上につながっている。</li> <li>施設利用申込マニュアルに基づき、適正な利用許可を行っている。</li> <li>これまでに構築してきた利用団体との連携・協調関係を活かし、大会やイベントの日程等の調整を適切に行っている。</li> </ul>
[その他管理施設の管理に必要な業務] <input type="checkbox"/> 利用受付・案内 <input type="checkbox"/> 附属設備・備品の貸出し <input type="checkbox"/> 利用指導・操作	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の要望に沿った、迅速かつ丁寧な受付、案内に取り組んでいる。</li> <li>県民体育館トレーニングルームでは、利用者個々の能力に応じたトレーニングメニューを作成、指導している。</li> </ul>
[利用者サービス] <input type="checkbox"/> 開館時間、休館日、利用料金等 <input type="checkbox"/> 利用者へのサービス提供・向上策 <input type="checkbox"/> 施設の利用促進 <input type="checkbox"/> 個人情報保護、情報公開 <input type="checkbox"/> 利用者意見の把握・対応	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>開館時間、休館日及び利用料金について、計画どおり実施されている。</li> <li>意見箱や利用者へのアンケートを実施し、施設運営に反映させる努力をしている。</li> <li>ホームページや公園内掲示板等の活用、パンフレットの作成等により、イベントやスポーツ教室等の施設情報を積極的に提供した。</li> <li>多種多様なスポーツ教室や各種イベントを企画・開催することで、施設の利用促進や利用者の満足度向上、公園の宣伝に努めている。</li> <li>トップアスリートと触れ合う機会を数多くつくり地元地域の競技向上に役立っている</li> <li>ボランティア団体と協働・連携</li> </ul>
[収入支出の状況]	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>節電、節水、印刷用紙の両面印刷や刈芝屑・枯れ葉・雑草の堆肥化等、環境保護及びコスト削減につながる取り組みを率先して行っている。</li> <li>イベントやスポーツ教室の拡充などの積極的な取り組みにより、事業収入の確保に努めている。</li> <li>長期間委託を行い、委託料の軽減を図っている</li> </ul>
[職員の配置]	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部委託などを活用しながら、施設の管理運営を考慮した最小限の人員配置としている。</li> <li>適材適所の職員配置と組織内の明確な役割分担により、職員間の連携が取れ、それが適切な施設管理や事故発生時の迅速な対応につながっている。</li> </ul>
総 括	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>経費の節減に努めると共に、利用者ニーズに沿ったイベント等の企画・運営や情報発信を行うことで、利用者数増加、顧客満足度の向上を図っており、概ね適切な管理運営が行われている。</li> </ul>

《評価指標》 A：協定書の内容について高レベルで実施されており、また、計画を上回る実績があり、優れた管理運営がなされている。  
 B：おおむね協定書の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。  
 C：一部、改善・工夫を要する事項が見られたが、改善済み又は改善される見込みである。  
 D：協定書の内容に対し、不適切な事項が認められ、大いに改善を要する。